

気管切開しても歌い続けるソプラノ歌手 青野浩美さんの

コンサート&トーク

日時：2012年10月27日（土） 1時30～3時00

場所：大阪発達総合療育センター 5階ホール



著書

「わたし「前例」を作ります」

(クリエイツかもがわ)

1800円＋税

当日販売します。

歌がすべてであるプロのソプラノ歌手・青野浩美さんは、ある日突然、無呼吸症候群に陥り人工呼吸器を付けなければならなくなりました。そのうえ全身の筋肉が虚脱して車いすに乗らなければ移動ができなくなりました。

そして気管切開…。しかし試練を乗り越え「二度と歌えなくなる」といわれた声を取り戻し、車いすに乗ってステージで歌を歌い続けている。それは、浩美さんにとって“歌こそがすべて”だからなのだ。（「難病と在宅ケア」2012年7月号より）

私達、福祉保育労働組合大阪地本大阪発達総合療育センター分会では、利用者の権利としての発達保障・豊かな生活を守るための運動・私達職員が安心して長く働き続けられる職場作りの運動を行っていますが、文化活動も大切にしています。2年前までは、人形劇「クラルテ」を子ども達・利用者とその家族・職員達と楽しんでできました。2年間空白がありましたが、今回、青野浩美さんの快い承諾を得て、「コンサート&トーク」を開催することができることになりました。

(参加費 無料)

楽しいひと時を過ごしましょう。皆さんの参加を心からお待ちしています。